

4・28 春闘ストやったぞ！

ストライキ報告その2



熊谷駅前での木村書記長 24時間スト突入アピール

私は毎日この熊谷駅の清掃をおこなっています。今日はこの天気で床はびちよびちよですけど、いつも駅のコンコース、ホーム、トイレ、駅のすべての場所を清掃しているのは私です。この私は、JR高崎鉄道サービス、TTSと言っていますけど、そこで契約社員をやっています。賃金、手取りは12万円台です。毎日朝から晩まで、乗客の皆さんのこと、列車の安全な運行の



スト通告直後の木村書記長 (熊谷事業所前) 右上は熊谷駅前

ため、日々清掃作業をやっています。私のような立場の人は、みなさんのなかにも多数いらっしゃると思います。 ● 闘って社会を変えたい 労働者は働くことを拒否して、闘争します。いま世の中は、ばらばらになりつつあります。福祉でも教育でもすべて金儲けの対象にされて、もうけを生まない部門はすべて切り捨てられようか。また、こういう世の中

中になってしまったのは、なぜなんでしょう。私は労働組合が、力を失ったからだと思っています。労働組合が企業の金儲け第一の体質にたいして、労働者のため、労働者の権利、また、働く労働者、利用する労働者人民の、安全を第一に考えたらなら、この世の中がもう少しましになるもの、思っています。 ● 清掃労働者をなめるな！ パートの時給を1500円にアップしろと要求したのに、「それは無理です」「5円上げるのも厳しい」。そう言っておきながら、団体交渉の後に、正社員だけ2000円あ

こと、これがいま本場に目の前に、現れている課題ではないかと私は思うんです。

私は労働組合が、力を失ったからだと思っています。労働組合が企業の金儲け第一の体質にたいして、労働者のため、労働者の権利、また、働く労働者、利用する労働者人民の、安全を第一に考えたらなら、この世の中がもう少しましになるもの、思っています。 ● 清掃労働者をなめるな！ パートの時給を1500円にアップしろと要求したのに、「それは無理です」「5円上げるのも厳しい」。そう言っておきながら、団体交渉の後に、正社員だけ2000円あ

鈴木副委員長怒りのアピール (籠原事業所前)



私は今朝の7時20分からストライキに入りました。この間、動労連帯として、TTSに団体交渉を申し入れたん

ですが、出てきた回答は全部「ノー」。なんにも考えていない。

6.5 国鉄闘争集会(午後1時江戸川区総合文化センター)へ



鈴木副委員長の怒りの発言を前に黙って立ち尽くす職制たち（籠原事業所前）

げる。ふざけんじゃねえよ！
パートの労働者だって契約
だってなんだって、同じ仕事
をやって苦しんでんの。

●時給870円でやってみろ！

870円でどうやって生活
すんだ。お前らやってみろよ！
できねえだろ！ だから
こっちは要求してんだよ。人
並みに生活できるように。労
働者として家族を養っていけ
るように求めているんだ。

いま現場がどれだけ大変か。
一番端からむこうの駅のいち
ばん端まで歩くんだよ。一回
やってみろよお前ら。一週間、
一ヶ月やって見ろ！ そこに
突っ立ってねえで。

●所長はパワハラをやめろ

所長は自分の気に入った人
間が辞めたとき、辞めた人の
話だけ聞いて、パワハラがあつ
たと決めつけて、朝礼でパワ
ハラをした誰々はこの職場に
は要りませんと言ったらしい。
こういうことは必ず当事者
両方から聞くのが筋でしょ。
それもやらずに。所長はパワ
ハラだめだって辞めさせるよ
うなことをしたり、いまでも
無視をしたり、挙げ句の果て
に罵声を浴びせるようなこと
をやっている。管理職みずか
らがそういうことをやっていい
のかよ。本来はそれを是正す
るのが管理職だろ。自分の気
に入らな人間だけを集めたい
んじゃないか。所長には必ず
謝罪してもらおう。そういうこ
とを全部、動労連帯は自分た
ちの闘いで変えていくんだ。

●労働者をなんだと
思ってるんだ！

「お客様優先で、車両を快適
な空間に」って言うけど、て
めえのところまで働いている社
員を満足させることができな
いくせに、お客様のことだし
て言うな！ 自分とこの働い

ている労働者を幸せにしてか
ら、JRはそういうこと言え
よ。

●事故混乱の苦労が
分かるか？

籠原の炎上事故だってそう
じゃないか。なんでもそうだ
よ。事故のたびに清掃するお
れたちは苦しんでるの。（ダイ
ヤの混乱の）情報が入ってこ
ない。でも全部清掃しないと

いけない。かけずり回ってい
る。人が足りない。でも本社
は「足りている」。「人員を補
充することはしない」という。

●ストライキを拡大して
情勢を変えよう！

今日は動労神奈川の人が駆
けつけてくれました。籠原と
小田原、お互い始発です。両
方で同時にストライキに入っ
たらどうなるか。それぐらい
やんなきゃあんた方は分か
らないんだよ。

地域の仲間から



■熊谷地区労成田事務局長

この世の中でストライキが
ほとんど行われなくなってい
ます。そういつた中で、敢然
と労働者の権利を主張して
ストライキに決起をされた動
労連帯の組合員のみなさんに
心から敬意を表したいと思

ます。こういった形でのスト
ライキを実現できるような労働運
動の再生に向けて奮闘したいと
思っています。

■群馬合同労組中央タクシー分会



私は去年たった一人で立ち上
がったとき、不安でいっぱい
でした。でも人らしい生活を
せろということの間違ってい

い。そういう思いで闘いに立ち
上がりました。

やはり労働者が闘わないと、
何も始まらない。そんななかで
闘う労働組合が、もうどこにも
ないんです。探してもない。やっ
と見つけたこの闘い。ここに加
わって声を上げる。これが労働
者全体を救うその突破口になる
んだ。そういう思いで、職場の
三人の仲間と、闘っています。

■部落解放同盟埼玉県連小野寺
書記長からも支援連帯のメッ
セージをいただきました。